

# 山梨青年春

YMCA NEWS



2021年4月1日 発行  
公益財団法人 山梨YMCA  
〒400-0032 甲府市中央3-10-7  
Tel 055-235-8543  
Fax 055-235-8553  
www.yamanashiyymca.org  
発行人 / 露木 淳司  
編集人 / 中田 純子、風間 奈月



## 「あなたの若い日に」

山梨在住の若者たちが、大学や学校を越えて交流しあいながら自分を「見つけ」、社会の様々な問題について学び、考えることによって、自分と他者そして社会と「つながり」、それによって自分、地域、世界が少しずつ「よくなっていく」・・・そんな若者たちの集いの場として、YMCA が用いられますように・・・と、ずっと願っていました。その願いは2020年の夏、5名の学生たちとの出会いによって動き出し、2021年2月20日～21日に「第1回山梨ユースリーダーシップフォーラム」（日本YMCA 同盟ユースチャレンジ助成事業）が開催される形で実現されました。企画・運営はこれを機に誕生した山梨英和大学、山梨大学の学生5名からなる「My C.」という学生グループです。「多様性」を一つのキーワードとして、半年間にわたって学習会、実行委員会を行ない、丁寧に準備されまし

た。フォーラムでは「I have a Voice.」をテーマに自分の声を社会に向けて発信するきっかけをつくるワークショップ、性的少数者の当事者であることをカミングアウトし、牧会をされている平良愛香牧師の基調講演（涙あり、笑いあり、歌あり！）、そして続く2日目にはオンラインで学生主導のワークショップ＆フリートークと、盛りだくさんの内容を13名の参加者とともに分かち合いました。コロナ禍のただ中で、知恵を出し合いそれぞれが与えられた賜物を存分に生かしながら実現できたフォーラムでした。

「あなたの若い日に、あなたの造り主を覚えよ。」（口語訳伝道の書 12章1節）出会うこと、知ること、考えること。痛むこと、語ること、変わること・・・。「造り主」とは、人との出会いによって与えられる、このような「体験」そのものことかもしれないと、彼ら・彼女らの姿を見て思いました。（報告： 福田奈里子）

総主事コラム  
空の鳥、野の花  
総主事 露木淳司

「あなたがたは  
地の塩である。」  
マタイによる福音書  
5章13節

2021年度山梨YMCAの基本聖句です。

「塩」は、食卓に並ぶ様々な料理の中で、色や形は見えませんが隠し味として無くてはならない存在です。さらに保存したり、清めるなどの役割があります。2021年度はこの聖句を胸に秘めつつ、私たち自身が姿は見えなくても役に立っている塩のような存在となり、地域共生社会に貢献できるように、必要な事業を運営していく体制を確立してまいります。

山梨YMCAは戦後間もない1946年に甲府の焼野原で誕生しました。今年5月で75周年を迎えます。昨年与えられた明るくきれいな会館を舞台に、「LOVE」の四文字が示す4つの

コンセプトを行動指針として、次のように活動を進めてまいります。Life support⇒性別、国籍、障がいの有無を問わず、0才から100才までのすべての人々の健全な暮らし・いのち・人生をサポートしていくための環境を整備します。Outreach⇒支援を必要とする人を待つのではなく、一人でも多くの支援を求め人に寄り添うためにこちらから近くまで出向いていきます。Volunteer⇒地域のユースの力を結集し、様々なボランティア団体と連携し、それぞれの拠点において地域共生社会創生のためのモデルとなる事業運営を目指します。Education⇒Spirit, Mind, Bodyのバランスの取れた人格形成を目指して、高品位、高品質の教育プログラムの提供、人材育成、事業間協働に万全を尽くします。不透明なコロナ禍の中ですが、今年も山梨YMCAはポジティブネットの実現のために地域・世界の課題に向き合っていく所存です。

## 未来への光

チャイルドケア事業部 ディレクター 中田 純子

チャイルドケア事業部では、子どもたち一人ひとりの大切な居場所になることを目指しています。そのためには、安心感を持ち「やりたいこと」「やってみたいこと」を見つけ、達成できた喜びを仲間と分かち合うことが大切です。また、異年齢との交わり、高齢者との交わり、自然との関わりなどの体験の中で、子どもたちの自らの育ちが最大限発揮されるよう光を照らし

寄り添うことを目指します。

面白さや楽しさの成功体験から、自己肯定感を高め、そのことがきっかけで自分を好きになり、さらに、相手を受け入れる心が育まれます。

2021年度も、子ども達ひとりひとりに寄り添い、未来への希望の光が、一人でも多くの子ども達に届きますようスタートしたいと思います。



### 野の花保育園 守屋 瑞穂

春の優しい日差し、夏の開放的な雰囲気、秋の実り、冬の空気の冷たさ、四季を肌で感じながら、「あ！電車きたね！」「泥んこって、冷たくて気持ちいいね～」「お着換えしてサッパリしたね」「お散歩、楽しい！」など、おとなとのやり取りや、好奇心を持ち様々なものに触れてかかわり試していく、しっかりと体を動かして遊ぶ。そんな生活の繰り返しや遊びを通して、子どもたちは身近なおとなとの信頼関係を築き自主性を育み、体も心も太く、大きく育っていきます。人間形成の土台を作る大切な乳幼児期、おとなとの信頼関係を大切に「遊びを中心とした保育」を通して、豊かな心と感性を育みます。子どもたちの安全で安心して生活できる場として、地域とご家庭との連携を図りながら、ひとり一人の子育てと子育てを応援します。



### 放課後等デイサービス(きらきら教室・南西・りんごの木) 平賀 佳雅

苦手なことにもスモールステップで様々な活動(学習、音楽、体育、造形、SST、野外)に取り組むことで、一人一人の個性を生かし、一人一人のペースで日々の「できた！」を積み重ねています。そして10年後、20年後が子どもたち、保護者の方がきらきらした毎日が送れるようサポートしています。笑顔いっぱいの子どもたちに会ってみませんか？いつでも遊びに来てくださいね。



### 児童発達支援(ぽかぽか教室・りんごの木) 守屋瑞穂・森香里

「できたよ！」「体を動かすって楽しいな」「ドキドキするけどやってみよう」など、子どもの個性を受け止め、スモールステップで成功体験を積みあげていけるようにひとり一人に合わせた様々な体験プログラムを用意し、発達を促します。「楽しいな、嬉しいな、愛されている」という心のときめきの中で子どもが自己発揮できるよう、ご家庭や地域と連携を取りながらひとり一人を大切に支援を行います。



### プライムタイム 田草川 啓

子どもたちにとって、放課後の時間は本来、仲間と思いいつり自由なことができる楽しい時間のはずです。現代の子どもたちはこの時間帯を有意義に過ごしているのでしょうか。家に帰っても誰もいない、近所に同世代の友だちがいない、遊びの環境に恵まれない…。YMCAではこの貴重な時間を「自ら創り出す放課後」をモットーに子どもたちの可能性を拓き、自信を育てる時間にしたいと思っています。ゲームやビデオばかりの毎日から脱却し、子どもたちがコミュニケーション能力豊かに育っていくことができるよう、YMCAではプログラムを用意し、遊びの天才である子どもたちがのびのびと過ごせる場所を提供しています。





## キッズパラダイス 仙洞田 結

キッズパラダイスでは、「コミュニケーションの道具としての英語」、「YMCAの4つの価値」、「世界と出会う、ちいさな地球市民の育成」の3つの柱を持つ、英語学童です。「英語を学ぶ」のではなく、「英語で学ぶ」を大切に、英語を話す心を育てます。世界各国からゲストを招き、その国について知る、体験する機会を持ちます。世界を知り、子どもたちの興味関心を広げ、仲間とともに成長する居場所でもあります。まだ知らない世界を知るためのワンステップを共に歩めるプログラム・居場所を提供しています。



## アフタースクールレッスン（体験会）



YMCA 初！リモートでチャアリーディングの体験会を行いました。鹿児島と山梨がつながった日！



ヴァンフォーレ甲府のスクールコーチによるサッカー教室の体験会！4月からスクール開校決定！

## 中・高生プログラム 土肥 満

これまで山梨 YMCA では、学校生活に苦戦している中学生・高校生に向けた、支援の在り方や居場所の確保について、検討してきました。そのことを踏まえ、2020年12月から、放課後等デイサービス「南西きらきら教室」において、「きらきらプラス」という中学生支援プログラムを始めました。内容は、学習支援を中心に、学校生活のケア、生活に生かせる体験的活動などを行っています。現在のところ、近隣の中学校から2名が通っています。さらに、今年の6月には現在の教室から50メートルほど離れたところに、新規事業所を開設し、受け入れ人数の拡大、支援内容の充実を図っていきたく考えています。また高校生に向けたプログラムについても、自立支援、心理的な支援、学習支援を行えるよう、新たに臨床心理士をスタッフに加え、高校生プログラム「ココカラゼミ（仮称）」を開始する予定で準備を進めています。ご期待ください。



## 語学・国際事業 福田 奈里子

Social Distance という言葉に代表されるように、人間同士の距離感に対して、これほど敏感になったことのない1年を過ごしました。感染予防策として、distance（距離）を保つことは、自分自身と周りの人を守るためにいまや当たり前のことですが、YMCA ではまた違った distance に価値を置いています。

わたしたちは、「ことば」というツールによってお互いの距離を縮め、出会い、理解し合い、つながりがあります。「こころ」によって痛みを分かち合い、改善のための行動に向かわれます。「ことば」と「こころ」を使って世界を少しずつ変えていくことができたら・・・と願います。Social Distance の中で、強めていくのは私たち人間同士の Mental/Spiritual Distance（心と魂の距離）といえるかもしれません。そのきっかけを作る英語学校、国際プログラムを目指したいと思えます。



## 野外活動 露木 魁人

2019年度より月例活動であるアウトドアクラブが始まり3年目を迎えました。2021年度は新しくベジフルズ（野菜・果物狩りシリーズ）をスタートさせます。ボランティアリーダーの活躍もあり、山梨 YMCA の野外活動は益々盛り上がりを見せています。

毎月違った活動を展開し、野外活動を通して子ども達の成長を促すアウトドアクラブ。知的発達障がいのある中学生以上の皆様と素敵な余暇の時間を過ごすフクロクラブ。様々な活動を通して毎日を友だちと楽しく過ごすわいわい地球塾。そして2020年に100周年を迎えたキャンプ。より野外活動が皆様に親しみやすく、楽しいと思ってもらえる場にしていきますので、ぜひご参加ください。



## ぶどうの木・オリーブの木 鶴田 和子

神の御守りのもと、高齢となられた方、病む方、障がいのある方を中心に専門職・ボランティア・地域の方々・子どもたちとも繋がって、学び合い、支え合いながら、温かな居場所をつくります。

「温かい」「支え合う」「繋がる」「学び合う」をモットーに。



## いきいき歌声広場 石原 弘美

昨年度から新館のホールで「いきいき歌声広場」がスタートしました。初めに体をほぐす体操、発生練習、1部は、唱歌、2部は懐かしい流行歌、ポピュラー曲などアップテンポの曲を集め、ピアノ、バイオリン、ギター伴奏を行っています。時にはハンドベルや、リズム活動も取り入れ、幅広く音楽を楽しんでいただき、日本の四季や昔を懐かしみつつ、心豊かな時間を過ごして頂けたらと思っています。



# The Voice of Youth



私は、山梨 YMCA で子どもの「やりたいこと」を見つける手助けをしたいです。そして私自身も YMCA でやりたいことを探していきたいです。

佐藤 健一郎



YMCA のリーダーの経験は、私自身の学びにもなっています。私にとって新たな発見となるのでとても楽しいです。

上野 晴香



プライムタイムでの日々の活動を通して、子どもたちの柔軟な考え方や豊かな探究心から日々刺激を受けながら、私自身も成長させていただいています。子どもたちの放課後の居場所づくりをサポートさせていただきます。

遠藤 節香



YMCA にリーダーとして参加してから早くも3カ月がたちました。SDGs を関連させたワークショップ等を計画し、既につながっている人はもとより、まだつながっていない人にも良い影響が与えられるような、そして自分自身もよくなっていきけるような活動を行っていききたいです。

菊池 央人



僕は将来、児童相談所で働く夢を持っています。子どもの社会環境を整え、人間の自我形成に最も重要な時期である青年期にいる児童の社会福祉を充実させたいと思っています。児童に対する言葉一つ一つがその子の人生を左右する重みのあるものだと思うもらえるような居心地をつくっていききたいです。

村松 広大

## SNS 情報更新中！

山梨 YMCA 公式ホームページは、リニューアルへ向けて準備中！  
<http://www.yamanashiyymca.org>

Twitter、Facebook ではリアルタイムで、情報や様子を更新中です。



Twitter

チャイルドケアアカウント



Facebook

山梨 YMCA 公式ページ

## 表紙の写真から



誰かの何かを考える、何かを始めるきっかけに私たちはなれたでしょうか？このフォーラムを通して、自分が自分らしくいられるそれぞれの場所で、自分がどう生きていくかという選択肢があり、それを一人ひとりが選択できる社会をつくり続けていきたくと改めて思います。My C. 代表 宮川 千愛美

\*実行委員によるプログラムの報告書がございます。是非ご一読ください。